

3月13日(土) 13:00～18:50 J会場

第23回植物オルガネラワークショップ  
オルガネラ生物学におけるパラダイムの窺変

世話人(50音順)：泉 正範(理化学研究所), 植村知博(お茶の水女子大学),  
小保方潤一(摂南大学), 加藤裕介(摂南大学), 楠見健介(九州大学),  
高林厚史(北海道大学), 西村芳樹(京都大学)

13:00	開会 世話人挨拶
セッション1 (13:05～14:15)	
13:05	緑色植物の光化学系I-II超複合体 横野牧生(北海道大学), 高林厚史(北海道大学), 秋本誠志(神戸大学)
13:40	光合成を支える葉緑体色素タンパク質複合体の機能・構造・進化 長尾 遼(岡山大学)
14:15	休憩
セッション2 (14:25～17:30)	
14:25	葉緑体に関わるオルガネラ・ゾーン形成 泉 正範(理化学研究所)
15:00	ミトコンドリアオートファジーの分子機構 神吉智丈(新潟大学)
15:35	mtDNA ダイナミクスが制御するミトコンドリア機能 石原孝也(大阪大学)
16:10	休憩
16:20	植物TGNにおける輸送選別ゾーンの可視化 植村知博(お茶の水女子大学)
16:55	出芽酵母におけるトランスゴルジ網の槽成熟ダイナミクス 戸島拓郎(理化学研究所)
17:30	休憩
特別講演	
17:40	細胞内膜系動態からみた植物の生き方 西村いくこ(甲南大学)
18:40	総合討論
18:50	ミキサー(オンライン)*

このワークショップはどなたも参加可能ですが、事前に以下のHPからオンラインでの申込みが必要です。

植物オルガネラワークショップウェブサイト：<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/OWS/>

\*ミキサーの詳細についてはウェブサイトをご参照ください。

連絡先：西村芳樹(京都大学) [yoshiki@pmg.bot.kyoto-u.ac.jp](mailto:yoshiki@pmg.bot.kyoto-u.ac.jp)

加藤裕介(摂南大学) [yusuke.kato@setsunan.ac.jp](mailto:yusuke.kato@setsunan.ac.jp)

3月13日(土) 14:00～17:40 K会場

第6回光合成細菌ワークショップ

世話人：浅井智広（立命館大学）  
塚谷祐介（海洋研究開発機構）  
原田二郎（久留米大学）

14:00	開会・世話人代表挨拶 原田二郎
14:05	「地球のSIF（Solar-Induced chlorophyll Fluorescence）観測を太陽系外惑星の生命探査に応用する」 滝澤謙二（自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター）
14:35	「FBAシミュレーションによるシアノバクテリアにおけるPSI/PSII励起比と光合成電子伝達フラックスの関係ならびにNDH-1の機能解析」 豊島正和（大阪大学大学院 情報科学研究科 バイオ情報工学専攻）
15:05	「シアノバチルスゲノム起動計画：異種ゲノム発現の課題と展望」 渡辺 智 <sup>1</sup> ，朝井 計 <sup>1</sup> ，板谷光泰 <sup>2</sup> （ <sup>1</sup> 東京農業大学生命科学部， <sup>2</sup> 信州大学工学部）
15:35	休憩
15:50	「紅色細菌の光捕集複合体の多様性」 大友征宇 <sup>1</sup> ，木村行宏 <sup>2</sup> （ <sup>1</sup> 茨城大学理学部， <sup>2</sup> 神戸大学大学院農学研究科）
16:20	「紅色光合成細菌の光収穫系複合体の機能拡張と光電流発生反応」 出羽毅久（名古屋工業大学大学院 生命・応用化学専攻）
16:50	「光受容タンパク質PYPのフォトクロミズムから考えるシグナル伝達の分子機構」 金 穂香（京都大学大学院 理学研究科）
17:20	総合討論
18:00	意見交換会・研究交流会

お申し込み：ご参加を希望される方は登録フォーム（URL: <https://bit.ly/3mMwoEU>）にてお申し込み下さい（締め切り：3月5日金曜日）。後日、ZoomのミーティングURLをご記入のメールアドレスにお送りします。要旨集URL：<https://bit.ly/3oYOXHH>



3 月 14 日（日） 18:30 ～ 20:00 K 会場

## 植物生殖改変ワークショップ

世話人：丸山大輔（横浜市立大学）  
水多陽子（名古屋大学）  
山岡尚平（京都大学）

18:15 受付（Zoom セッション開始）

18:30 開会・領域代表挨拶  
丸山大輔（横浜市立大学）

18:35 「死を回避した助細胞は新たな運命を手に入れられるか？」  
丸山大輔（横浜市立大学）

18:55 「花粉管発生におけるライブイメージングと生殖細胞の改変」  
水多陽子（名古屋大学）

19:15 「ゼニゴケから花粉の雄性配偶子形成のメカニズムを知る」  
山岡尚平（京都大学）

19:30 「雄原細胞が栄養細胞に取り込まれるしくみ」  
海老根一生（基礎生物学研究所）

19:45 総合討論

20:00 閉会（Zoom セッション終了）

本ワークショップでは、学術変革領域研究(B)「細胞運命操作による植物生殖システムのリモデリング（領域略称：植物生殖改変）」での研究を紹介するとともに、植物生殖研究の展望について議論します。分野を超えたご意見・アドバイスをいただければ幸いです。

なお、当日は集会の様子を録画・録音いたしますのでご了承ください。これらの記録は当領域活動でのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

3 月 14 日（日） 19:00 ～ 20:30 J 会場

## 第 38 回植物生理若手の会講演会

幹事：天野瑠美（理研 BRC）  
登 達也（Salk Institute）

19:00 幹事挨拶

19:10 植物細胞の柔軟な増殖・分化制御の分子機構  
～あるいは、植物の在り方を自分なりに理解する方法～  
大谷美沙都 博士（東京大学）19:40 技術開発：ゲノム編集とその周辺  
菅野茂夫 博士（産総研）

20:10 質疑応答

本会は、若手研究者や学生を対象に、研究やキャリア育成について議論できる場を提供することを目的としています。講演会後には参加者同士の交流を深めるためのバーチャル懇親会を SpatialChat 上で行います。講演会・懇親会に参加をご希望の方は申し込みフォームからご登録ください。

申し込み締切：3 月 12 日（金）

参加申し込みフォーム：<https://forms.gle/fMLMmXPqX87FzRv56>植物生理若手の会ホームページ：<http://jsyppmeeting.wixsite.com/wakatenokai>

※講演会の詳しい内容についてはこちらのホームページで随時更新いたします

連絡先：天野瑠美：rumi.amano@riken.jp

登 達也：tnobori@salk.edu